

第6次国有林野施業実施計画書（案）

第2次変更計画

（変更部分のみ）

（磐城森林計画区）

自 令和5年4月1日

計画期間

至 令和10年3月31日

関東森林管理局

磐城森林計画区の第6次国有林野施業実施計画の変更について

【変更理由】

次の理由から国有林野管理経営規程（平成11年農林水産省訓令第2号）第14条第2項の規定に基づき変更するものである。

旧避難指示区域において搬出間伐を計画すること等のため、2（4）伐採総量を変更する。なお、主伐及び間伐の箇所別の伐採量の増加分については、本計画策定時において見込んでいた臨時伐採量の範囲内で実行可能と認められることから、伐採総量は現行のままとする。

なお、本変更計画は、令和8年4月1日から適用する。

【変更項目】

2 施業群の名称及び区域、伐期齢又は回帰年、上限伐採面積、伐採箇所ごとの伐採方法及び伐採量並びに更新箇所ごとの更新方法及び更新量

(4) 伐採総量

(単位: m³)

区分		林地					林地以外	合計
		主伐	間伐	小計	臨時伐採量	計		
山地災害防止タイプ		15,650	17,962 (166.54)	33,612				
自然維持タイプ		-	-	-				
森林空間利用タイプ		-	276 (3.45)	276				
快適環境形成タイプ		-	-	-				
水源涵養林	通常伐期	スギ分散伐区	345,975	33,336 (346.10)	379,311			
	ヒノキ分散伐区	28,589	25,259 (286.03)	53,848				
	アカマツ分散伐区	-	1,145 (13.09)	1,145				
	スギ長伐期	-	27,464 (223.18)	27,464				
	ヒノキ長伐期	-	6,412 (66.77)	6,412				
	アカマツ長伐期	-	815 (27.19)	815				
	スギ複層林	37,982	2,748 (22.07)	40,730				
	ヒノキ複層林	139	726 (9.93)	865				
	その他複層林	-	-	-				
	ぼう芽分散伐区	529	-	529				
タケノコ天然林	天然生アカマツ分散伐区	1,066	-	1,066				
	天然林複層伐区	202	-	202				
	押伐	13,445	55 (0.64)	13,500				
	その他	-	-	-				
	設定外	180,595	10,571 (113.65)	191,166				
合計		608,522	108,531 (1,108.65)	717,053				
年平均		126,468	26,911 (255.73)	153,380	158,037	311,417	-	311,417
合計		624,172	126,769 (1,278.64)	750,941	804,474	1,555,415	-	1,555,415

(注) 1 () は、間伐面積(ha)である。

2 当計画区における臨時伐採量は、事業実行に伴う支障木等の指定外伐採量のほか、現地の空間放射線量や土壤汚染の状況等に応じ、今後実施可能な箇所を順次伐採していく数量を含む。

3 年平均欄は、従前の年平均に計画変更による伐採量の増減を残期間（年数）で除したものと加えて算出している。

(再掲) 市町村別内訳

(単位: m³)

市町村名	林地					林地以外	合計
	主 伐	間 伐	小 計	臨時伐採量	計		
いわき市	381,917	90,117	472,034				
相馬市	10,459	2,243	12,702				
南相馬市	54,430	4,817	59,247				
広野町	17,416	23	17,439				
檜葉町	52,991	10,983	63,974				
富岡町	33,154	673	33,827				
川内村	15,722	11,788	27,510				
大熊町	—	5,394	5,394				
双葉町	—	—	—				
浪江町	700	—	700				
葛尾村	47,429	—	47,429				
新地町	—	—	—				
飯舘村	9,954	731	10,685				
合 計	624,172	126,769	750,941				

(注) 市町村別内訳には、臨時伐採量及び林地以外の土地に係る伐採量は含まない。